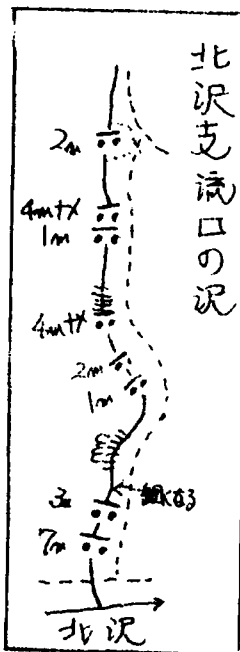


8:40最後をかざる2つの小滝を直登する。このあとは岩屑を踏みしめながらとにかく登るのみとなった。9:10水もなくなり、遡行終了とする。

[タイム] 山本不動尊(6:30)→北沢出合(6:45)→への沢出合(7:35)→力の沢出合(8:20)→北沢終了(9:20)

### 北沢支流口の沢

1988年9月17日



口の沢(仮称)は小さな沢であるが、北沢ぞいの踏跡を越えた所に7mの滝をかけている。それにひかれての遡行である。10:35遡行開始。

まず最初の7m滝は、左岸を直登する。岩が滑るので注意が必要だが、思ったよりホールドが多くて、割と楽に登れた。その奥に3mの滝がある。そしてそれを越えると、沢は急に細くなった。

細々とした流れは、小滝をまじえながらなおも続く。しかし初めから小さな沢であった口の沢のこと。15分遡った所で源頭となった。遡行終了10:50。宮川支流四ノ沢(仮称)の下降を予定しているので、右手の尾根めざして斜面に登る。尾根には、かすかだが、踏跡があった。

(記)

[タイム] 口の沢出合(10:35)→終了(10:50)

### 北沢支流ハの沢

1988年9月17日

南沢支流口の沢(仮称)の遡行終了後尾根を越して、北沢支流ハの沢(仮称)の下降に移る。急傾斜の斜面を下りきると、細い水の流れが出てきた。そしてすぐ2mの滝。右岸をクライミングダウンするが、岩がモロく、すべりやすいので、ちょっと緊張した。

続いて3mの滝。右岸を揃って下る。その下の5m滝は、

